



日本のまんなか
水と緑といで湯の街浜川市

令和6年5月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和6年5月20日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 公共工事の週休2日制現場に取り組みます(資料1)
- 2 群馬県指定天然記念物ヒメギフチョウの絶滅を回避するために緊急措置を実施しました(資料2)
- 3 保育人材の確保につなげるため第1回保育の仕事合同就職説明会を開催します(資料3)
- 4 「女性の健康支援セミナー」を市職員を対象に開催します(資料4)
- 5 カラダとアタマの健康づくりのために「健康おうえんデー」を開催します(資料5)

○次回開催予定

日時：令和6年5月27日(月) 午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月20日(月)	8:50	教育長・教育委員辞令交付	市役所本庁舎	秘書室
	9:00	教育長就任式	市役所本庁舎	秘書室
	終了後	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	令和6年度第1回渋川市土地開発公社理事会	市役所第二庁舎	都市政策課
5月21日(火)	14:00	群馬県市長会議	市町村会館	秘書室
	18:00	渋川商工会議所女性会懇談会	プレヴェール渋川	産業政策課
5月22日(水)	10:00	渋川市行政不服審査会	市役所本庁舎	総務課
	13:30	渋川市民生委員児童委員協議会総会	市民会館大ホール	地域包括ケア課
	15:00	政策戦略会議	市役所本庁舎	政策戦略課
	18:00	NPO法人渋川広域ものづくり協議会令和6年度通常総会	市役所第二庁舎	市民協働推進課
5月23日(木)	10:00	令和6年度渋川市固定資産評価審査委員会定例会	市役所本庁舎	総務課
	13:30	渋川市防災会議	市役所本庁舎	危機管理室
	15:30	渋川地域食品衛生協会総会	プレヴェール渋川	健康増進課
	17:15	(一社)高崎法人会渋川地区会懇談会	ホワイトパーク	税務課
5月24日(金)	11:00	群馬テレビ「35市町村長に聞く」取材対応	市役所本庁舎	秘書室
	14:00	渋川・吾妻地域在来線活性化協議会総会	市役所第二庁舎	交通政策課
	18:00	渋川商工会議所議員懇談会	プレヴェール渋川	産業政策課
5月25日(土)	9:00	西部五町スポーツ大会	渋川西小学校校庭	渋川西部公民館
	11:50	渋川地区在宅医療介護連携推進事業「住民公開講座 映画上映会」	市民会館大ホール	高齢者安心課
	15:00	令和6年度渋川市スポーツ協会総会・表彰式・祝賀会・懇親会	ホワイトパーク	スポーツ課
5月26日(日)				
5月27日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	渋川伊香保温泉観光協会通常総会	伊香保温泉ビジターセンター	観光課

公共工事の週休2日制現場に取り組みます

渋川市は、週休2日の定着を支援する「週休2日制現場」の導入を進めるため試行要領を制定しました。

対象となる工事は、設計金額が1,000万円以上の工事のうち、工事種別や内容及び工期などを勘案したものを予定します。

令和6年度は、各所属への周知や予算措置の協力を行い、令和7年度から週休2日制現場が可能な工事について段階的に進めていきます。

1 目 的

週に2日間、工事現場を閉所することで建設業に携わる若者の担い手の確保や働き方改革の促進が図れるよう、公共工事の労働環境の整備に取り組みます。

2 概 要

(1) 対象となる工事

設計金額が1,000万円以上の工事規模のうち、工事内容、工期等を勘案したものについて、週休2日制の実施する対象工事として進めていきます。

※例) 土木系(道路改良)工事で工事期間の終わりが年度末とならない工事

(2) 発注方式

契約後に受注者が週休2日制現場の適用を希望する「受注者希望型」で実施します。受注者が週休2日を達成できた場合は、経費を補正して工事費が増額になります。

3 施 行 日 令和6年4月1日

4 スケジュール(予定)

- ・令和6年度：各所属への周知し、予算確保に向けた協力依頼
- ・令和7年度：対象となった工事から適宜実施

5 そ の 他

県内では、高崎市、太田市、藤岡市が取り組みを始めています(いずれも受注者希望型で実施)。

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也(内線2100)

担当：契約管理課(電話0279-22-2369)

課長 三井 雅行(内線2151)

契約検査係長 青木 博(内線2156)

群馬県指定天然記念物ヒメギフチョウの 絶滅を回避するために緊急措置を実施しました

群馬県指定天然記念物であるヒメギフチョウは、異常気象や食草がシカの食害を受けている等の要因により絶滅の危機に瀕しています。そこで、令和5年度に確認された93卵を保護し、関係機関の協力を得て羽化、交配、産卵、放虫を行いました。

今年度産卵した卵は、県立ぐんま昆虫の森の協力を得て蛹まで飼育します。

1 概 要

群馬県指定天然記念物であるヒメギフチョウは、異常気象や食草がシカの食害を受けている等の要因により産卵数が安定しない状況が続いています。例年1,500個前後確認できる卵が、令和5年度は93卵しか確認できませんでした。これは極めて危機的な状況であり、絶滅を回避するために、各関係機関が協議を重ね、群馬県の許可を得て、渋川市管理下で緊急的に保護し、今春、羽化、交尾後に卵を得ることができました。

今年度産卵した卵は、昆虫に関する専門的な人材や設備を有する群馬県立ぐんま昆虫の森に協力を得ながら、蛹まで飼育します。

なお、交尾後の成虫は全て生息地に放虫しました。

2 実施内容

- (1) 蛹の羽化：41頭（20頭オス、21頭メス）
- (2) 成虫の交尾・産卵：18ペアのうち11頭が20卵塊249卵を産卵
- (3) 成虫の放虫：41頭

3 実施経過

令和5年度中：ヒメギフチョウ保護連絡協議会にて対応を協議

令和6年4月11日：蛹の回収（令和5年度に蛹を放虫した生息地から回収）

4月20日：最初の1頭（オス）が羽化

4月25日：自然交尾実施（以降4月29日まで）

4月26日：技術保持者によるハンドペアリング実施
最初の産卵を確認

4月30日：オス20頭、交尾できなかったメス3頭を生息地へ放虫

5月3日：交尾済のメス18頭を生息地へ放虫

4 実施体制

渋川市：連絡調整、立会、環境整備等

群馬県地域創生部文化財保護課：現状変更申請許可対応

ヒメギフチョウ保護連絡協議会及び所属団体：飼育方針協議、飼育

5 今後の実施内容

卵から蛹までの飼育を、群馬県立ぐんま昆虫の森及び渋川市にて実施します。
蛹以降の対応は、ヒメギフチョウ保護連絡協議会で協議して決定します。

6 今後の実施体制

渋川市：幼虫一時飼育、ウスバサイシン確保、環境整備等
群馬県地域創生部文化財保護課：現状変更申請許可対応
群馬県立ぐんま昆虫の森：幼虫一時飼育
赤城姫を愛する集まり：生息地調査等
赤城自然園：幼虫の食草であるウスバサイシンの提供
地元市民：幼虫の食草であるウスバサイシンの提供

7 その他

群馬県立ぐんま昆虫の森で飼育経過の公開を検討しています。

参考

【渋川市の取り組み】

- ・生息地の保護パトロール（昭和63年度～）
- ・毎年秋の下草刈り（平成11年度～）
- ・生息地の環境整備（平成20年度～令和3年度、27年度未実施）
- ・ヒメギフチョウ保護連絡協議会の設置（平成20年度～）
- ・ウスバサイシンの育成及び生息地への移植
- ・卵及び幼虫の一時保護
- ・獣害防止柵の設置（令和5年度3カ所、令和6年度5カ所(予定)）

■問い合わせ先

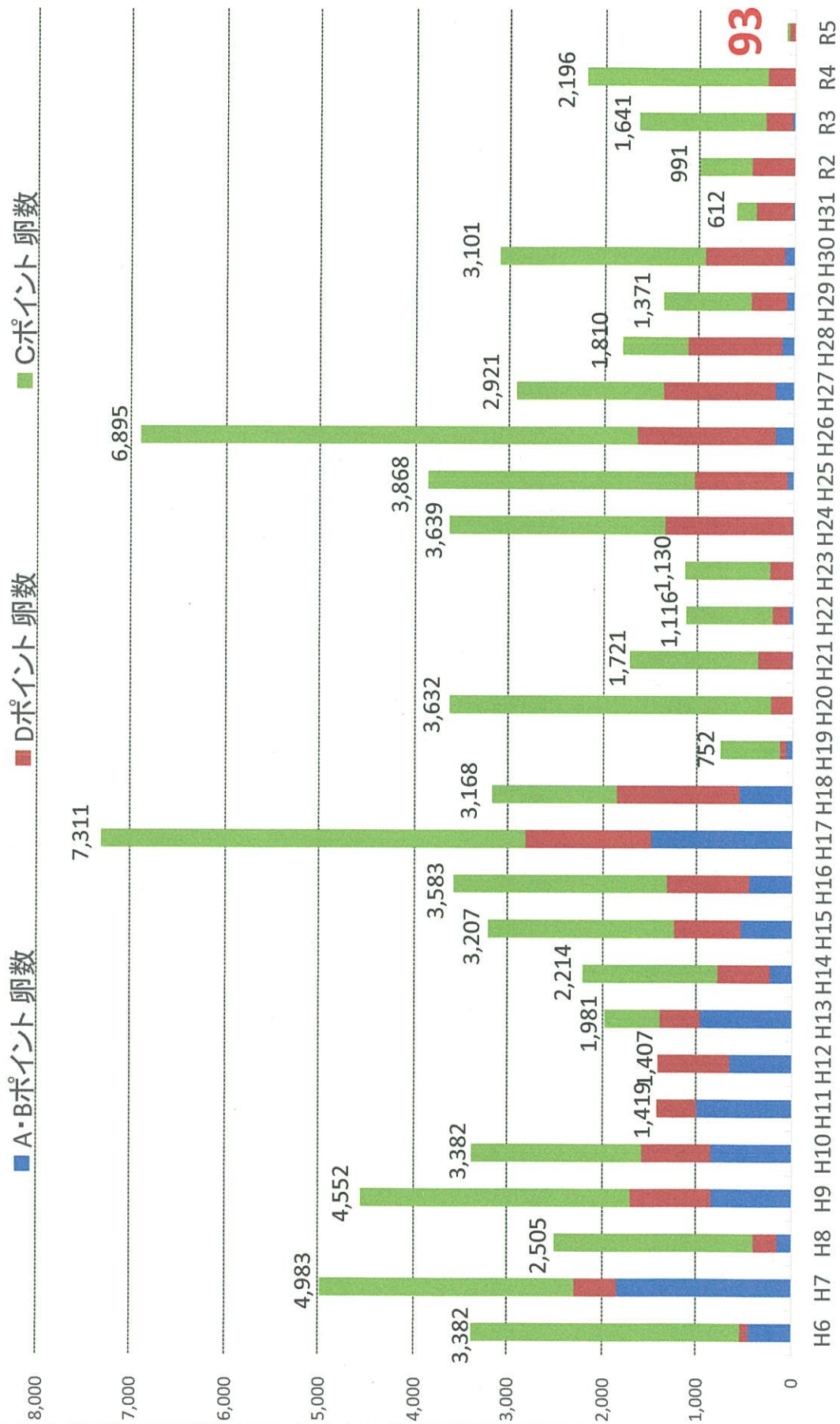
教育部 部長 齊藤 章吉（内線4930）

担当：文化財保護課（電話0279-52-2102）

課長 太田 国男（内線8245）

文化財保護活用係長 横田 美由紀（内線8245）

産卵数の推移表



保育人材の確保につなげるため 第1回保育の仕事合同就職説明会を開催します

渋川市は、令和6年6月30日(日)に「第1回保育の仕事合同就職説明会」を開催します。これは、指定保育士養成施設の学生、潜在保育士及び現役保育士などを対象に、施設ごとのブースで行い、直接的なコミュニケーションにより、渋川市保育人材バンクに登録している市内の保育所、認定こども園及び幼稚園の認知度や志望度を高めるため、各施設がその良さや強みをアピールできる場として開催するものです。

1 経 緯

全国的な問題となっている保育現場の人材不足に関しては、渋川市内の施設でも、保育人材の確保に苦慮しており、市に対して「今後も保育士が続けられ、ゆとりある生活を送るために、保育士の処遇や労働環境の改善を全力でお願いしたい」との声が寄せられている状況です。

このような保育現場の実状を踏まえ、渋川市は、令和6年度において保育人材確保に向けた総合的な取り組みを進めています。保育の仕事合同就職説明会は、この取り組みの一環として、市内の保育所、認定こども園、幼稚園ごとにブースを開設するものです。

2 目 的

保育の仕事合同就職説明会は、保育人材の確保のために教育・保育施設の採用活動を支援して、求人施設と求職者をつなぐことを目的としています。

3 開催日時 令和6年6月30日(日) 午後1時30分～3時30分

4 開催場所 渋川市役所第二庁舎201会議室・202会議室

5 内 容

参加施設ごとにブースを設けて、施設の求人内容の詳細や現場の生の声を紹介します。

6 対 象 者

- (1) 指定保育士養成施設の学生
- (2) 潜在保育士等（現に就業していない保育士、幼稚園教諭又は保育教諭）
- (3) 現役保育士等（現に就業している保育士、幼稚園教諭又は保育教諭）

7 参加施設

市内の保育所、認定こども園、幼稚園（渋川市保育人材バンクの求人登録施設）

8 応募方法

参加を希望する人は、令和6年6月1日(土)以降に電子メールで応募してください。
応募先電子メールアドレスは、同日発行の広報しづかわと市ホームページに掲載するとともに、市公式LINEなどでお知らせします。

9 応募期限 令和6年6月27日(木)

10 その他

第2回は、令和7年1月26日(日)に開催する予定です。

参考

渋川市の保育人材確保に向けた総合的な取り組みの概要

課題	戦略	取り組み
保育人材確保	教育・保育施設の採用活動を支援して求人施設と求職者をつなぐ	○保育人材バンクの運営 【令和6年4月1日～】
		○保育の仕事合同就職説明会 【第1回：令和6年6月30日(日)】 【第2回：令和7年1月26日(日)※予定】
	保育のやりがいと魅力を発信して保育への関心を高める	○保育の仕事体験ツアーの実施 【令和6年8月上旬・9月上旬】 ○保育の仕事やりがい魅力発信ブックの発行【令和7年1月発行予定】
保育人材育成	保育従事者の研修受講機会を拡大して保育の質と専門性を高める	○保育人材育成講座の開催 【第1回：令和6年7月18日(木)】 【第2回：令和7年2月上旬】 ○保育スキル向上研修参加の推進 【随時】
保育人材定着	保育従事者の業務負担を軽減して余裕をもって保育に臨めるようにする	○保育支援者の配置【随時】

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝 (内線1150)

担当：こども支援課 (電話0279-22-2415)

課長 野中 文子 (内線1201)

保育幼稚園係長 田子 純一 (内線1244)

「女性の健康支援セミナー」を市職員を対象に開催します

男女共同参画及び女性活躍の推進を目的として、大塚製薬(株)の協力のもと、女性特有の心身の不調について理解を深めるためのセミナーを実施します。

男女が共に女性の健康に関するヘルスリテラシーを高めることで、誰もが働きやすい環境の整備を図ります。

1 概 要

渋川市は、男女共同参画社会の形成に加え、性別等をはじめとした、年齢、障害の有無、国籍、文化的な背景などといった一人ひとりの違いを尊重する社会の形成を目指して「渋川市男女共同参画及び多様性を尊重する社会を推進する条例」を制定し、令和6年4月より施行しました。これを契機として、男女共同参画社会の実現及び女性活躍の推進に向けた取り組みをさらに加速させていきます。

その一環として、包括連携協定を締結する大塚製薬(株)の協力のもと、ライフステージごとに生じる女性特有の体調の変化や健康課題について理解を深めるためのセミナーを行います。

このセミナーを通し、女性の健康について、男女が共に高い関心を持ち、正しい知識・情報を得て、認識を深めることにより、女性の健康の保持増進と自分らしく生涯にわたり活躍できる環境の整備に寄与すると共に、組織における働きがいとエンゲージメントの向上を図ります。

2 日 時 令和6年5月29日(水) 午後6時～7時

3 場 所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室

4 講 師 大塚製薬株式会社 小田内 勇 氏
(「公社」女性の健康とメボーズ協会認定 女性の健康推進員)

5 テ ー マ 「女性のホルモンバランスと心身のバランス」
原因がはっきりしない体調不良やコレステロール値の上昇、骨密度の低下や認知機能の変化など、女性ホルモンが深く関わる女性の健康について理解を深めます。

6 参加対象 希望する職員30人程度

7 そ の 他

大塚製薬株式会社では、県内外で同様のセミナーを開催していますが、渋川市では初の取り組みになります。

参考

1 渋川市と大塚製薬株式会社との包括連携協定

市民の健康増進や地域社会の活性化などにおける本市の課題を克服し、一層の市民サービス向上を図ることを目的に、令和3年8月19日に包括連携協定を締結しました。

同社とは主に、熱中症対策や健康づくりに関する分野で連携し、高齢者や小中学校をはじめとする熱中症予防啓発、健康推進員研修や健康おうえん教室などの事業に取り組んできました。

また、昨年度は3月1日(金)～8日(金)の「女性の健康週間」に合わせて、女性の健康維持や健康増進に関する情報を一枚にまとめたチラシ「女性の健康週間」を作成していただき、女性活躍の推進に向けて、女性の生涯にわたる健康支援に取り組んでいます。

《連携事項》

- ・生活習慣改善に関すること
- ・食育に関すること
- ・健康づくりに関すること
- ・熱中症及び脱水症予防に関すること
- ・スポーツ振興に関すること
- ・教育に関すること
- ・防災・災害対策に関すること

2 大塚製薬株式会社の取り組み

大塚製薬株式会社は、医薬関連事業とニュートラシューティカルズ（※）事業の両輪で事業展開をしており、日々の健康から未病、そして疾病の治療まで、人々の毎日の、そして生涯の健康をその健康状態に合わせて支えています。

同社はこれまで、県内15の自治体（群馬県、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、東吾妻町、明和町）と連携協定を締結しており、このうち、群馬県と渋川市では「女性の健康週間」に向けた取り組みを実施しています。

※ニュートラシューティカルズ（Nutraceuticals）

Nutrition（栄養）とPharmaceuticals（医薬品）から作られた言葉で、1989年に米国博士により、人々の日々の健康維持に有用である科学的根拠をもつ食品・飲料をこのように呼ぶことが提唱された。

大塚製薬株式会社は、1970年代から開発してきた健康維持増進に貢献する自社製品が、本定義に合致することを知り、それ以降消費者製品事業をこの言葉で表現し、世界中の人々をより健康的でアクティブにする製品を提供できるよう、科学的な根拠をベースとした、独創的な製品の開発を行っている。（大塚製薬HPより）

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

カラダとアタマの健康づくりのために 「健康おうえんデー」を開催します

浜川市は、様々な人が広く介護予防や認知症予防のための脳活（脳の活性化）を始められるようフレイル（虚弱）予防事業を行っています。令和6年度から新たに、さらに多くの人に関心を持ってもらい、楽しみながらフレイル予防に取り組めるように、高齢者にとって生きがいにもなるデジ活や元気度チェックを取り入れた「健康おうえんデー」を開催します。

1 概 要

高齢者のフレイル（※）や認知症の発症・進行予防には、早期かつ適切な時期に自分の体の元気度や認知機能の状態を知り、予防行動を実践する必要があります。

また、コロナ禍を経て高齢者のICT活用への関心や認知はやや向上したものの、現状でも他の年代に比べて遅れています。そのような中で、ICT活用による高齢者の孤立化防止や生きがいの創出、地域との交流を活発化することは、介護予防や認知症予防としても大きな意味があります。

浜川市は、様々な人に広く介護予防や認知症予防のための脳活を始めてもらえるよう、フレイル予防事業を行っています。令和6年度はさらに元気度チェックやデジ活を事業に取り入れて、ICT活用のきっかけづくりと、これまで介護予防に関心のなかった人の事業への参加を促進し、できるだけ早い段階から介護予防や脳活に目を向けてもらえるようフレイル予防事業を進めていきます。

※「フレイル」とは

加齢にともない体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態をいいます。健康と要介護の中間に位置し、放っておくと要介護につながる危険があります。しかし、早めに気付いて適切に対処すれば、再び健康状態に戻れる段階です。

2 日時・場所

- (1) 令和6年5月29日(水)午前10時～正午、午後2時～4時・金島ふれあいセンター
- (2) 令和6年5月31日(金)午前10時～正午・浜川西部公民館
- (3) 令和6年5月31日(金)午後2時～4時・中央公民館

3 内 容

(1) 講演

食生活、口腔ケアなど今日からできる「カラダとアタマに良いポイント」を管理栄養士、歯科衛生士に講演してもらいます。

(2) 元気度チェック

血管年齢測定、ベジチェック、体力測定を行います。なお、血管年齢測定、ベジチェックは、浜川市と包括連携協定を締結している住友生命保険相互会社、明治安田生命保険相互会社の協力のもと実施します。

(3) 脳の健康度測定

エーザイ株式会社の「のうKNOW」アプリを利用し、タブレットを使用したセルフチェックを行います。脳の反応速度、注意力、視覚学習、記憶力をチェックし、脳年齢、記憶・集中力スコアを知ることができます（「のうKNOW」は診断を目的としたものではなく、測定を通じて健康意識を高めることを目的としています）。脳の健康度測定の結果、介護予防事業などが必要な方には相談対応します。

(4) 脳を活性化するトレーニング体験

株式会社ユカリアの「アタマカラダ！ジム」のWebサービスを利用し、認知症リスク低減プログラムを行います。このプログラムは、椅子に座って有酸素運動を行いながら、脳の認知機能に関わる様々な場所を刺激する運動プログラムです。

4 対 象 65歳以上で、介護や見守りの必要がなく参加できる人

5 定 員 各回20人（先着順）

参考

7月の健康おうえんデー

(1) 日時・場所

①令和6年7月10日(水)午前10時～正午・渋川ほっとプラザ

②令和6年7月10日(水)午後2時～4時・北橋公民館

(2) 対 象 65歳以上で、介護や見守りの必要がなく参加できる人

(3) 定 員 各回20人（先着順）

(4) 申込方法 電話で介護保険課（0279-22-2116）へ

(5) 申込期間 令和6年6月3日(月)～17日(月)

(6) 周知方法 広報しぶかわ6月1日号に掲載

■問い合わせ先

福祉部 部長 生方 清三郎（内線1200）

担当：介護保険課（電話0279-22-2116）

課長 小渕 正子（内線1230）

健康寿命推進係長 中川 有希（内線1233）

参加無料! カラダとアタマの元気度チェック!

令和6年度

健康おうえんデー

より自分らしくアクティブに過ごすため、今のカラダやアタマの元気度を知ること、毎日の生活でできることから取り組むことが大切です。いきいき生活のヒントをみつけてみませんか。

Check!

学んで!

食生活、口腔ケアなど今日からできるカラダとアタマに良いポイントをお伝え♪

カラダとアタマの元気度チェック

✓血管年齢測定

✓体力測定

✓脳の健康度測定

Check!

知って!



タブレットを使って
ゲーム感覚で
楽しく!

※各チェックは診断を目的としたものではありません

Check!

体験!

脳を活性化するトレーニング「アタマカラダ!ジム」体験
(椅子に座って有酸素運動と脳の認知機能に関わる場所を刺激する運動)

日時・会場

日程		時間	会場	申込受付
5月	29日	午前10時~12時	金島ふれあい	5月1日(水) ~17日(金)
	(水)	午後2時~4時	センター	
	31日	午前10時~12時	西部公民館	
	(金)	午後2時~4時	中央公民館	
7月	10日	午前10時~12時	渋川ほっとプラザ	6月3日(月) ~17日(月)
	(水)	午後2時~4時	北橘公民館	

対象

市内在住の
65歳以上の方

定員

各回20名

*定員を超えた
場合は抽選

参加者特典

健康おうえんデーに参加すると、当日体験した脳を活性化するトレーニングの教室
“脳活トレーニング教室”(全10回)に参加できます!!

*申込みは健康おうえんデー当日にご案内

○5月参加 日時:令和6年6月18日~8月27日の毎週火曜日 午前10時~
会場:金島ふれあいセンター

○7月参加 日時:令和6年8月29日~10月31日の毎週木曜日 午後1時30分~
会場:渋川ほっとプラザ

問合せ・申込み先 : 渋川市役所介護保険課 ☎22-2116